

主要通貨相場動向



相場回顧 coincheck ハッキング騒動、業界を揺るがす

BTCは韓国における実名取引制の施行日が1/30(火)と発表される等一部規制関連報道も見られたが、週前半はテクニカル指標に従った動きが中心となった。週後半1/26(金)には日本国内2位大手取引所coincheckのXEMハッキング被害が発覚し大幅下落。入金と売買ともに一時停止され、業界全体に不安が広がった。記者会見後の1/27(土)にXEMユーザーには現金で返金するとの対応方針が発表されると、Gox 懸念緩和により下げた相場は回復した。その他主要3通貨ではETHが強い動き。米 Weiss Ratings の格付発表の影響、BTC 不安拡大もあり買いを集めたか。

先週の主要トピックス

- ・韓国、実名取引制を1/30に施行と発表。新規口座開設は一時停止。(1/22)
- ・Tether, ETH上でUSDTとEURTを発行すると発表。(1/22)
- ・bitflyer, Payment Institution Licenseを取得し欧州事業を開始。(1/23)
- ・米国格付会社 Weiss Ratings が主要10通貨の格付を発表。(1/24)
- ・Ripple社、IDT Corporation, MercuryFXとの新たな提携を発表。(1/24)
- ・株式会社マダ電機、1/27から一部店舗でBTC決済導入へ。(1/25)
- ・coincheckにて5.2億XEMのハッキング被害発覚。(1/26)
- ・RogerがBCH対応のGamblingサイト立ち上げへ。(1/28)

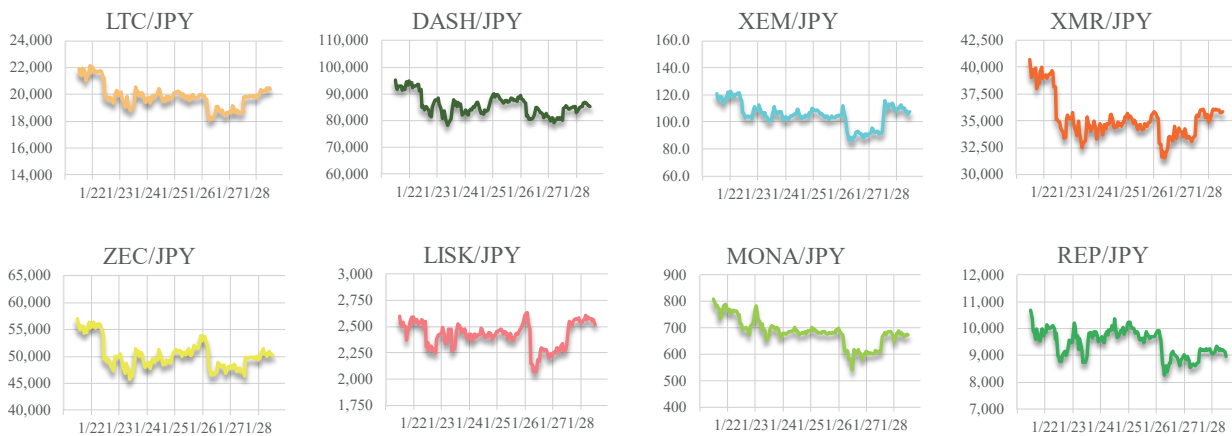
	BTC/JPY	ETH/JPY	XRP/JPY	BCH/JPY
22-Jan	1,200,288	110,865	136.33	180,319
23-Jan	1,162,940	105,909	143.82	171,592
24-Jan	1,245,216	115,008	148.16	181,254
25-Jan	1,242,551	116,483	145.97	180,387
26-Jan	1,198,290	113,999	127.36	170,541
27-Jan	1,181,745	114,269	125.77	169,563
28-Jan	1,261,990	131,430	135.23	186,017
前週末比	▲ 5.39%	7.08%	▲ 15.85%	▲ 8.44%

※終値を日本時間0:00とする

今週の相場予想

BTCは特段の材料が出なければテクニカルに従い120-130万円でのレンジ相場となるか。Coincheckのハッキング被害対応方針に進展が見られれば、相場に影響が及ぶと思われる。資金を他の取引所に移す者、アルトコインから主要通貨に振り替える者、仮想通貨をフィアットに戻す者と動きは個々様々であるが、個人見解としてはBTCに資金が集まりBTC上昇アルトコイン下落の展開を予想する。その他bitflyer新規上場通貨発表に注目。

その他アルトコイン相場動向



アルトコイン相場 BTC下落を受け総じて価格を下げる中LISKが強い動き

アルトコイン市場は先週に続きBTCが下落したことから総じて価格を下げる展開となった。bitflyer欧州事業開始に伴う上場通貨予測の再熱や中国取引所CoinEXでXMR/BCH取引開始、MONAのAtomicSwap成功、REPの香港大手取引所Bitfinex上場等各通貨動きも見られた中、LISKがcore1.0アップデートの期待高まりによりBTC建てにおいて上昇している。XEMはCCハッキング騒動の他、東京Meet-up開催が話題に挙げられる。

・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。
 ・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。